

# 東郷村報

第76号

昭和33年3月25日

発行所

宮崎県東臼杵郡

東郷村役場

日向市富高

安藤印刷所

電話 64番

## 昭和三十三年 予算案提案に当つて

### 予算案提案に当つて

三月十二日に村議会が召集されて昭和三十三年の予算案が提案された。その際村長は提案理由説明で来年度の村政の方針を明確率直に表明した。次はその説明の概要である。

本日昭和三十三年の予算案を提案するに当りまして、本年に於ける村政の方針を御協力を得ると共に予算案の参考にしていただきたいと思つております。

私は過去三回、即ち昭和三十一年及三十二年の予算案を提案した際に村政の方針について私の考え方を詳細に申述べさして戴いたものであります。本年度に於ける村政の方針も前二回に亘つて申述べたことと大差はないのであります。



私に代えて申上りますと、平凡なことに過ぎないのでありますが、なかなかこのことが完全な実現されないとはいえず、更に一層このことを明確に確立したい方針であります。

言葉で代えて申上りますと、平凡なことに過ぎないのでありますが、なかなかこのことが完全な実現されないとはいえず、更に一層このことを明確に確立したい方針であります。

言葉を代えて申上りますと、平凡なことに過ぎないのでありますが、なかなかこのことが完全な実現されないとはいえず、更に一層このことを明確に確立したい方針であります。

言葉を代えて申上りますと、平凡なことに過ぎないのでありますが、なかなかこのことが完全な実現されないとはいえず、更に一層このことを明確に確立したい方針であります。

言葉を代えて申上りますと、平凡なことに過ぎないのでありますが、なかなかこのことが完全な実現されないとはいえず、更に一層このことを明確に確立したい方針であります。

言葉を代えて申上りますと、平凡なことに過ぎないのでありますが、なかなかこのことが完全な実現されないとはいえず、更に一層このことを明確に確立したい方針であります。

言葉を代えて申上りますと、平凡なことに過ぎないのでありますが、なかなかこのことが完全な実現されないとはいえず、更に一層このことを明確に確立したい方針であります。

言葉を代えて申上りますと、平凡なことに過ぎないのでありますが、なかなかこのことが完全な実現されないとはいえず、更に一層このことを明確に確立したい方針であります。

反映し、社会の推移に即応した村政であつても、その執行が一部の者の術策や感情等によつて支配され一部地方に偏在して執行される様なことがあつては決して正しい公平な村政とは言えないと思つております。

第一に産業の振興を図りたい。村政の発展は何と言つても村民経済の向上を図ることがその根本であります。

第二に畜産の振興を図りたい。御承知の様に畜産は農業経営と密接な関係を持つており、将来の農業は畜産を切離しては考えられないと迄言われております。

第三に養蚕業の奨励を図りたい。現在本村の桑園面積は一六町〇反、収穫高は年二、〇三二貫程度であります。

第四に村内経済諸団体の育成強化を図りたい。現在村内には二つの農協と森林組合、農工組合、農協、木炭協同組合、開拓農協、木炭協同組合、養蚕組合、たばこ耕作組合、養蚕組合、たばこ耕作組合等多数の経済団体が組織されております。

第五に納税完納と滞納整理を強化し滞納の一掃に努力する。本村の納税成績は逐次向上しつつあると思つております。

以上、大體五つの項目を三十三年度村政執行の重点事項として最大の努力をすべく考へておりますが、その他特に災害復旧については関係諸機関とよく連絡し未復旧カ所七カ所、工事額一、六六〇余万円の復旧促進を図り村政全般の円滑な執行と発展に努力する方針であります。

議案第十二号 東郷村歳入出予算の説明を致します。本年の予算案の編成方針を説明した際申上りました通り、本年度に於ける人員費を始め絶対必要である予算は大きくふくれているに拘らず、歳入はその割に増加していないので、勢い新しき予算の計上は出来なかつた次第であります。

金を一五〇万円、第十二款雑収入一、九八二、七二二円、第十三款村債四百万円を収入と致しまして収入合計は四八、九二九、七七一円と相成つて居る次第であります。



